

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 15日	～	2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 11	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日	～	2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 15日	～	2025年 2月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりに向き合い、それぞれの個性を理解した上での療育提供を行っている	「社会性」を支援することに重きを置いており、それに必要な『個別支援』と『手段療育』のバランスを意識してプログラム提供を行っている	職員研修を通じて、スキルアップを図り、療育提供の質を高め、幅を広げる努力を行う
2	オープンな事業所を意識し、保育所等訪問支援事業内容の見える化、的確なレポーティングにより、保育園や学校での状況ややり取りを適切に共有いたします	連絡帳アプリを活用し、レポーティングを行ったり、定期面談にて日頃のお子さまの悩みや事業所・学校・保育園等での様子に関する話し合いの場を設けます	より多くの保護者の方にも参加いただきたく、アポイント取得にも工夫を行っております
3	専門支援を行う上で、経験豊富な正社員スタッフの充実	様々なスキルを有する人材の採用により、年齢等に捕らわれない幅広い職員を配置 ベテラン保育士、特別養護学校教諭、理学療法士、作業療法士、経験豊富な児童指導員	パートタイム職員の幅も広げて、より広い人材確保に努める

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援事業へ関わる時間配分と人材確保	訪問先への職員同行人員を増やしたいが、事業所内の療育提供を優先するためなかなか派遣できない	児童数と職員配置のバランスを見つつ、タイミングを合わせて、保育所等訪問支援事業への参画職員を長期的に増やしていく計画を進める
2	日々の療育活動と指導内容レポート作業等で、時間に追われてしまい、案件ごとに必要なディープなディスカッションがタイミングよくすることがなかなか取れない	訪問実施後の児童実態の職員への共有やディスカッションを十分に行う時間がなかなか取れない	年2回の教育研修と日々のディスカッション共有事項を分け、優先順位を付けて時間を取ってディスカッションができるよう工夫を図る
3			

	公表	保護者からの事業所評価の集計結果
--	----	------------------

事業所名	オハイアライ				公表日	R7年3月15日		
					利用児童数	11	回収数	9
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	5			3		保護者様との面談等の機会工夫をするようにします
	2	ブライノ(シー)に配慮された面接室等が整えられていますか。	7			1		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	7	1				
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5	1		3	小学校と連絡を取ってやってきていると思う	事前連絡などのコミュニケーションのタイミングにも工夫を凝らします
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	9					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				理学療法士の先生が対応をしてくれている	ご意見ありがとうございます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	9					
	8	保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7	1		1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	9					
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1			途中からルールが変わってしまったので…スママセン	送迎ルールなどの変更は今後も事前に相談と確認を行ってまいります
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7			2	毎月子どもの様子を見学できる日を設けてきている	今後も継続してまいります
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	9				連絡帳・送迎時・れんらくアプリで情報が共有できている	今後も継続してまいります
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8			1	助言してくれている	今後も継続してまいります
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5			4	詳しくは分からないけどやってきていると思う	もう少し分かりやすく形態化できるよう工夫をいたします
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7			2	詳しくは分からないけどやってきていると思う	
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	7	1		1	訪問支援を実施した報告は受けている。詳しくは分からない		
非常	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9					

時 等 の 対 応	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	7			2	
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9				
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9				
	28	事業所の支援に満足していますか。	9			子どものことをよく見て低緊張だという事に気が付いてくれて、ストレッチやリハビリなどを取り入れてくれて満足している	今後も療育活動に結びつけてまいります

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			R7 年 3 月 15 日	
オハイアライ		利用児童数			11	
		回収数			8	
チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		・児童の背景や家庭のことよくわかり参考になりました。 ・オハイアライから帰ってきてキズがあったり服が汚れてしまっていたり(引継ぎがなく)後からご連絡しておききることがあった。	・様々な場面で意見交換ができたことは良いことだと思います。学校での話や家庭での話ができる限り共通理解ができるといいと考えます。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	1		・助言をもらう機会があまりなかった為判断できません。 ・学校現場に詳しい支援員さんだったので、子どもたちのことを理解していました。	・意見を交換する時間が取れないことは今後の課題となりそうです。オハイアライとしては窓口はいつも開いているので、ご連絡ください。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1		・毎回質問はしていません。一度質問させて頂いたときは回答を頂き参考にさせてもらいました。 ・とても話しやすかったです。	・ありがとうございます。何なりとお申し付けください。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	4		・参観ではなくT2という形で入ってもらえたらよかったです。	・できる範囲に限られてしまうので申し訳ありません。今後の課題として検討したいと思います。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	5	2	1	・少しの間に見ただき本児の姿がごまでわかり支援につなげているのが見えない。 ・該当児童だけでなく他の児童への支援方法も伺いすればよかったです。	・様々な意見があると思いますが、事業所間で連携を回り共通理解を図っていければと考えます。やはり、意見を交換する時間確保が今後の課題と考えます。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に連絡をくださりとても助かりました。子どもの様子もよくみてくださり、学校でも落ち着いて生活することができました。</li> <li>・支援員の方とも信頼関係ができ、子どももスムーズに引き渡してできるようになっている。とても感じもよく、安心して通所できていると思います。</li> <li>・事業所で取り組んでいる支援のうち、効果的なものがあれば(学校でもできそう、できないに関わらず)共有させて頂ければと思います。</li> <li>・観察して頂いた後のフィードバックを充実させたいと思います。お気づきの点はお伝え頂けると(共有して頂ける)と有難いです。</li> <li>・お迎えの職員の方に引き渡すときに不安な様子があったので、同じ方にお迎えをお願いできたらとお伝えしましたが、次の時に違う職員が来られました。訪問支援があまり主かされていないと感じました。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な意見から、保育所訪問支援事業としての役割をほぼ達成できていると分かることは幸いです。様々な場面で意見の交換を行う時間が取れないことは今後の課題とし、様々な意見があると思いますが、児童の生活がよりよくなればと考えております。今後も協力体制を充実させていきたいと思っています。</li> </ul>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
オハイアライ		R7 年 3 月 15 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4		準備や確保が難しい	教材の共有はしているが、それぞれが自主的に情報を拾いに行かなくてはならない。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		準備や確保が難しい	朝のブリーフィング時により明確に時間を確保する工夫が必要
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	家访においては特段ない	発達センターを通じて、情報を拾いに行くようにしたい
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		時間の確保が難しい	朝のブリーフィング時により明確に時間を確保する工夫が必要
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		独自のツールを使わざるを得ないので難しい部分がある	発達センターを通じて、情報を拾いに行くようにしたい
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		時間の確保が難しい	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		時間の確保が難しい	サービス提供後の支援記録を記載している時に個別で情報共有を自主的に行っているが、それ以外では研修の場等でディスカッションを行っているようにしたい
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1	相談支援員がほとんどの児童に付いていないので、場を作られる機会がない サービス担当者会議の機会がないのでよくわからない	発達センターを通じて、情報を拾いに行くようにしたい
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	保護者としっかり面談を行い、埋め合せている そういった機会がない	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		特定の保護者しか利用しない状況	より多くの保護者の皆様にも参加しやすい工夫を検討していく
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4		特別支援学級等の専門的などころにどのよう に助言をして良いのかわからない	各校や園によって、スタンスや考え方に違いがあるのでそれぞれの先と適切な対応ができるよう努力を行っていく
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5			

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			継続した情報提供については対策が必要
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			